

公益財団法人鳥取市文化財団

令和6年度事業計画

公益目的事業

1. 鳥取市に関係した文化・観光・産業に関する資料や文化財の調査、研究、収集、保存及び公開を行うとともに教育普及啓発活動を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

(1) 指定管理施設の管理事業

指定管理者として、鳥取市設置の下記指定管理施設を鳥取市と締結する指定管理基本協定書及び年度協定書に基づき維持管理する。

- ① 鳥取市歴史博物館
- ② 鳥取市因幡万葉歴史館
- ③ 鳥取市あおや郷土館
- ④ 鳥取市あおや和紙工房
- ⑤ 城下町とっとり交流館

(2) 鳥取市施設の管理運営事業

鳥取市が設置する下記施設の管理運営事業を行う。
鳥取市との委託契約に基づき管理運営を行う。

- ① 鳥取城跡・仁風閣展示館

(3) 展示開催事業

鳥取市の文化等にふれあう機会を提供し、これに対する関心や興味を喚起するため、文化・観光・産業に関する資料を活用し、常設展示、特別展示、企画展示等の展覧会を企画・立案・開催する。

(4) 教育普及啓発事業

鳥取市の文化等をより身近に感じてもらうため、外部有識者や当法人の学芸員による講演会・講座、文化・歴史・産業に関する体験学習等を企画・立案・開催する。

(5) 調査、研究、収集及び保存事業

鳥取市に関係した文化・観光・産業を広く発信するため、各種事業を展開するに当たり、その基礎となる資料の調査、研究、収集を行い、その成果を展示や体験学習に活用するとともにこれを整理保存し、蓄積していく。

(6) 施設貸与事業

上記指定管理施設の効率的な活用を図るとともに、市民等に能動的に施設を活用してもらうことで施設の魅力をさらに高めることを目的に施設の貸与を行う。

(7) 関連物品販売事業

鳥取の文化・観光・産業に関係した物品や各施設で実施する展覧会、教育普及啓発事業に関連した物品の販売を行う。

2. 埋蔵文化財の発掘調査及び整理保管を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

(1) 埋蔵文化財の発掘調査及び出土遺物の整理保管事業

鳥取市に点在する遺跡の発掘調査を実施し、発掘により出土した遺構や遺物の調査、研究、整理、保管を行い、その成果を報告書にまとめるとともに市民に還元する。

各施設の具体的な事業計画は以下のとおり。

【公益目的事業 1】

鳥取市歴史博物館（やまびこ館）

区分	事業名	期間	事業内容
施設管理 事業	指定管理	通年	鳥取市との協定に基づき鳥取市歴史博物館の管理・運営を行う。
展示開催 事業	常設展示の追加・更新	通年	常設展示室の展示更新（展示資料の入替、パネル更新）を行う。 常設展示解説シートの追加・更新を行う。 まなびのひろばの活用（学芸員の常駐、来館者対応、イベントの開催等）を行う。
	共催展 「中国七宝協会山陰展」（仮称）	令和6年 4月20日～ 5月26日 （予定）	中国七宝協会山陰支部（鳥取・島根両県）の15名の七宝作家による作品展を開催する。 主催：中国七宝協会山陰支部
	共催展 「第63回麒麟のまち 鳥取市美術展 受賞作品展×放哉を書く」	令和6年 6月15日～ 7月7日 （予定）	昭和37年に第1回目が開催され、今回で第63回となる。本展では、本展では受賞作品を展示するとともに尾崎放哉の句碑の原書を展示する。 主催：鳥取市・麒麟のまち鳥取市美術展運営委員会
	特別展 「松尾大社～みやこの西の守護神（まもりがみ）～」（仮称）	令和6年 7月20日～ 9月16日 （予定）	全国的に有名な東郷荘（湯梨浜町東郷池周辺）の領主だった京都の松尾大社の所蔵資料と社外の関係資料を展示する。累代の神宝及び数々の収蔵資料を一堂に集め、松尾大社が紡いできた1200年の歴史を展観する。 主催に松尾大社に入って頂くほか、本展開催に東京大学史料編纂所、京都文化博物館、国立歴史民俗博物館、学校法人瓜生山学園 京都芸術大学にご協力頂いている。
	共催展 「とっとりのお宝 おひろめ～鳥取県指定文化財展～」（仮称）	令和6年 10月5日～ 11月17日 （予定）	令和5年度に新規指定となった文化財などを広く紹介する。当該年度で8回目の開催となる。 主催：鳥取県地域社会振興部文化財局文化財課

区分	事業名	期間	事業内容
	共催展 「第26回鳥取県児童生徒地域地図発表作品展」	令和6年 11月中 (予定)	鳥取県内の小・中・高校生が、夏休み期間に取り組んだ地図作品の数々を一堂で紹介する。 主催：鳥取県社会教育研究会
	企画展 「写真展 100年前の鳥取～大正期の鳥取～」(仮称)	令和6年 12月7日～ 令和7年 1月19日 (予定)	今から100年ほど前の大正期(1912～1926)の鳥取市の様子について当館所蔵写真をもとで紹介する。
	企画展 因幡万葉歴史館開館30周年記念事業 「国府展」	令和7年 2月8日～ 3月23日 (予定)	鳥取市因幡万葉歴史館の開館30周年を記念して、因幡万葉歴史館収蔵資料や国府町に存在するさまざまな資料を展示し、国府町の歴史や文化を紹介する。 開幕日に国府町にゆかりのある団体による民俗芸能を披露する。
	令和7年度以降の 展示準備	通年	令和7年度に開催予定の展覧会「鳥取池田家の養子たち」(仮称)と令和8年度に開催予定の展覧会「古代・中世の病と死」(仮称)の年度調査を行う。
教育普及 啓発事業	おうちだにアカデミー	通年 (毎月1回)	当館学芸員をはじめ関係機関の専門員等の調査・研究成果等をテーマにした講座を開催し、郷土の歴史・文化への理解・関心をより深める。
	常設展示ギャラリー トーク	おうちだにアカデミー開催日に実施	常設展示の内容を広く市民に知ってもらい、郷土の歴史や文化について理解を深める。
	おうちだにワークショップ 「地図作り教室」	令和6年 7月28日～ 7月29日 (予定)	鳥取県地域社会研究会との協働による、鳥取東照宮や樗谿公園など館周辺の歴史・文化を題材とした地図づくり教室。学校教育につながる社会貢献度の高い事業である。
	おうちだにワークショップ 「和本づくり」	令和6年 7月14日 8月4日 12月7日 (予定)	紙と糸を使って、昔ながらの和本づくりを行う。 日本の文化に親しみを持ってもらおう。
	おうちだにワークショップ 「ハンコづくり」	令和6年 8月18日 10月20日 (予定)	人形アニメーション作家を講師に迎え、石材またはゴムを使って、オリジナルのハンコを作る。
	見てみよう！歴史の現場	令和6年度中 4回実施 (予定)	鳥取市内に残る史跡に出向き、学芸員が解説をする。(現地集合現地解散)日頃の調査研究の成果を市民に還元することで、郷土の歴史について理解を深めてもらう。
	城下町を歩く	令和6年 10月12日 (予定)	鳥取市中心市街地に残る城下町の痕跡をめぐり、鳥取城下町の歴史や変遷などについて理解を深めてもらう。
	太閤ヶ平に登ろう	令和6年 5月3日 (予定)	戦国時代の鳥取城攻めにおける羽柴秀吉の拠点となった国史跡太閤ヶ平への関心を深めてもらうため、当館から現地まで参加者と登り、解説を行なう。

区分	事業名	期間	事業内容
	バスツアー 「中世荘園をめぐる～東郷荘～」	令和6年 9月(予定)	7～9月に開催する特別展「松尾大社」展に合わせ、松尾大社領東郷荘(湯梨浜町東郷池周辺)の痕跡が残る場所をめぐる。
	新春イベント 「やまびこ館にGO!! 鉄道の世界にいらっしやい2025」	令和7年 1月11日～ 1月19日 (予定)	恒例となった新春イベントとして、鉄道関係の資料等の展示を行うとともに、週末は鉄道模型車両の体験運転や常設展示室を走行するミニトレイン乗車イベントを実施する。 協力：鉄道サークル 鉄
	イベント等出展事業	令和6年 8月初旬 (予定)	博物館活動への理解・関心を深めてもらうため、親子連れが訪れるイベント等に出展する。
	鳥取市文化財団施設連携スタンプラリー	令和6年 7月初旬～ 8月末 (予定)	鳥取市文化財団が管理運営する施設で連携しながらスタンプラリーを実施する。夏の展示やイベントの集客増を目指す。
	ミュージアムコンサート	令和6年度中 4回実施 (予定)	博物館と音楽をコラボさせ、鳥取市歴史博物館を多くの方に親しんでいただくとともに、音楽愛好家の皆さんに発表の場を提供する。鳥取ブラस्पレイヤーズなどによるコンサートを開催する。
	鳥取市歴史博物館・鳥取県立公文書館共同事業 「占領期の鳥取を学ぶ会」	通年 (毎月1回)	昭和20年(1945)～同27年にかけて行われたGHQ(連合軍最高司令官総司令部)による日本占領の時期に発行された英文の軍政レポートを参加者とともに翻訳していく。
	夏休み企画 「やまびこ親子歴史教室」	令和6年 7月15日 8月10日 8月24日 (予定)	親子をメインターゲットとする入門の講座や町歩きを実施し、博物館及び郷土の歴史や文化への理解・関心をより深めてもらう。
	やまびこ館クイズラリー	令和6年 ゴールデンウィーク 及び夏休み期間中	常設展示や開催中の企画展等に関するクイズラリーを実施する。展示内容について楽しみながら理解を深めてもらうことを目標とする。成績優秀者には景品を進呈する。
	学校連携事業	通年	博学連携プロジェクトチームと連携し、各学校へ働きかけ来館をうながす。常設展示を活用しながら、学習の一環として、積極的に足を運んでもらう契機とする。
	博物館年報	通年	令和5年度の博物館活動を冊子にまとめ、報告する。
	出前ミュージアム講座	通年	戦国時代の鳥取城攻めや鳥取の災害などの講座を準備、市内の公民館や小・中学校などに赴き講演を行う。
	パネル・ミュージアム事業	通年	戦国時代の鳥取城攻めや鳥取の災害などの巡回可能な展示パネルを制作、公民館等へ貸し出す。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
調査・研究 収集・保存 事業	資料整理	通 年	館蔵資料の整備・目録化及びデジタル化を進める。
	流通図書・古書購入	通 年	市民からの問い合わせへの対応や、博物館活動の企画・立案、情報収集に必要な図書および古書を購入・整備する。
	データベース構築	通 年	館蔵資料の活用強化を図るため、現在は台帳で管理している館蔵資料についてデータベースの構築を行う。
	館蔵資料の修復・保存	通 年	館蔵資料の保存・活用のため、劣化・損傷している資料の修復・修繕並びに資料の有効活用に資する対応を行う。ただし、寄託資料は対象外とする。
	IPM メンテナンス	通 年	主に清掃・温湿度調整などの環境管理と薬剤などを用いた防除を組み合わせることで文化財に被害を及ぼす害虫をなくし、カビによる文化財への目に見える被害を防止する。
	継続調査	通 年	博物館活動全般についての調査・研究。常設展示運用のため、因幡地方の歴史・文化の調査を継続的に実施する。
	準備調査	通 年	次年度以降の展覧会開催を視野にいたした将来的な事業の企画・立案等のため、準備調査を行う。令和8年度以降に開催予定の「古代・中世の病と死」の準備調査などを予定している。
	館蔵資料の写真撮影・デジタル化	通 年	資料の二次利用（図版等）、劣化防止、情報公開に努めるため、館蔵資料を記録（写真撮影）及びデジタル化して利用の便を図る。
	研修参加	通 年	各種研修に参加し、学芸員の資質向上や知識習得を図る。
	資料購入	通 年	「寄贈」や「寄託」では入手しにくい資料を資料収集の一環として購入し、博物館活動の基本である資料の整備・充実を図る。一定額以上の資料購入にあたっては、資料評価委員会の開催を要請し、協議検討を行う。
施設貸与 事業	研修室の貸出	通 年	会議・研修・勉強会等のために研修室の利用を希望する団体等に対し貸出をする。
関連物品 販売事業	ミュージアムショップの運営	通 年	<ul style="list-style-type: none"> 当館の展覧会図録、オリジナルグッズ、歴史関連書籍、鳥取市ゆかりの民芸品等を来館者に販売する。図録やオリジナルグッズの一部は、インターネットショッピングモール「とっとり市」でも販売する。展覧会開催期間は、関連書籍や関連商品を期間限定で販売する。 イベントに応じて図録や書籍、オリジナルグッズ等を館外で販売する。 オリジナルキャラクターを使用した商品や御城印に関連する商品、「鳥取城攻め」に関連する商品の販売を促進する。

鳥取市因幡万葉歴史館

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき鳥取市因幡万葉歴史館の管理・運営を行う。
	受託事業	通 年	国府史跡ネットワーク案内広場の維持・管理を行う。
展示開催 事業	常設展示	通 年	万葉歌人大伴家持の紹介をはじめ、万葉・王朝時代の歴史文化、因幡国庁を中心とした古代因幡の歴史や麒麟獅子頭等の民俗芸能を紹介する。
	麒麟獅子舞常設展示	令和 6 年 6 月中旬～ 12 月上旬 (予定)	日本遺産で国指定無形民俗文化財の麒麟獅子舞について展示紹介する。
	企画展 「竹細工 2 人展」 (仮称)	令和 6 年 4 月下旬～ 6 月上旬 (予定)	鳥取県伝統工芸士の齋江範人氏、齋江仁美氏の竹細工の 2 人展を開催する。県展出品作品 40 点を中心に展示する。
	企画展 因幡万葉歴史館 30 周年記念展 「山陰を歩いた万 葉歌人たち」 (仮称)	令和 6 年 9 月 21 日～ 11 月 10 日 (予定)	山陰（因幡、伯耆、出雲、石見）にゆかりのある万葉歌人、大伴家持、山上憶良、門部王、柿本人麻呂の世界観を様々な角度から取り上げパネルで展示紹介する。
	巡回展 「第 17 回池田家墓 所写真コンクール 作品展」	令和 6 年 12 月中旬～ 令和 7 年 2 月上旬 (予定)	池田家墓所の写真コンクールの作品展覧会。 万葉歴史館への入館者には池田家墓所見学者も多く、国府町に所在する史跡の活用、周知活動の一環として開催する。 主催：史跡鳥取藩主池田家墓所保存会
	企画展 因幡万葉歴史館開 館 30 周年記念事業 「国府展」	令和 7 年 2 月 8 日～ 3 月 23 日 (予定)	鳥取市因幡万葉歴史館の開館 30 周年を記念して、因幡万葉歴史館収蔵資料や国府町に存在するさまざまな資料を展示し、国府町の歴史や文化を紹介する。 会場：鳥取市歴史博物館
	企画会 「カルチャー教室 生徒作品展」	令和 7 年 3 月上旬～ 3 月下旬 (予定)	令和 6 年度因幡万葉歴史館カルチャー教室の受講生の作品を展示する。
	ロビー展示	通 年	エントランスホールを利用して、万葉集や国府町等をコンセプトとした展示を行う。また、市民ギャラリーとしても利用する。
	次年度以降の展示 準備	通 年	次年度以降の展示・イベント・普及事業の企画、立案を行うとともに、鳥取市歴史博物館や他施設、関係機関との連携、協力をして調査研究、調整を行う。

区分	事業名	期間	事業内容
教育普及 啓発事業	万葉集講座 (仮称)	令和6年度 年4回 (予定)	現存する日本最古の歌集「万葉集」を初心者にも分かりやすく解説する。
	体験講座 「まが玉づくり」	令和6年 4月27日～ 5月6日 7月13日～ 15、27、28日 8月10日～ 8月15日 (予定)	古代より厄除けやお守りとして身につけられていた勾玉を作り、完成後は身につけて記念写真撮影を行う。 万葉集の時代を感じ興味を深める。
	体験講座 「まんれき！ クイズラリー」	令和6年 4月27日～ 5月6日 7月13日～ 8月18日 11月1日～ 11月4日 (予定)	館内及び万葉と神話の庭をじっくり見学しながら万葉歴史館が用意したクイズを解いてもらい、万葉歴史館や万葉時代の素晴らしさを再認識する。
	体験講座 「万葉アートフラワー教室」(仮称)	令和6年 6月(予定)	布をカットし染色したものを使って、本物そっくりの繊細な万葉集ゆかりの花を作る。
	体験講座 「草木染め工房」	令和6年 7月・8月・ 10月 (予定)	万葉時代にも行われていた草木染めの体験学習講座を行う。身近な植物を染料にして、布に絞りをに入れて染める。
	体験講座 「寄せ植えづくり」(仮称)	令和6年 12月初旬 (予定)	古来より縁起物といわれる花木を用いて、新年を迎えるのにふさわしい寄せ植えづくりを行う。
	万葉かな書道教室	令和7年 2月上旬 (予定)	万葉歌をかな書道で書く講座。万葉集を楽しみながら学ぶ。
	展覧会関連事業 「竹細工ワークショップ」	展覧会開催 期間中	企画展「竹細工2人展」(仮称)開催期間中に、講師の指導のもと竹細工の一輪挿しを作るワークショップを行う。
	展覧会関連事業 「ギャラリートーク」 「講演会」	展覧会開催 期間中	企画展「山陰を歩いた万葉歌人たち」(仮称)開催期間中に、ギャラリートーク及び講演会を行う。 講師予定：山上憶良の会 会長 福井伸一郎氏 山陰万葉を歩く会 会長 川島芙美子氏
	展覧会関連事業 「オープニングイベント」	展覧会開催 期間中	企画展「国府町展」(仮称)開幕日に国府町にゆかりのある団体による民俗芸能を披露する。
	雅楽・舞楽の宴	令和6年 11月3日 (予定)	日本の宮廷音楽である雅楽。オーケストラのような編成で演奏する「管弦」と舞をともしなう「舞楽」を披露する。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	第24回因幡の傘踊りの祭典	令和6年 11月3日 (予定)	県東部の傘踊りや手笠踊りの団体などが、「因幡の傘踊り」の発祥の地に一堂に集い豪華に競演する。傘踊り体験コーナーを行う。
	第25回万葉集朗唱の会	令和6年 11月3日 (予定)	大伴家持が詠んだ歌470余首を参加者全員が思い思いにリレー方式で歌い継ぐ。万葉食の出店や茶席、地産地消コーナーを設置する。
	旧正月万葉茶会	令和7年 2月2日 (予定)	万葉集最後の歌が詠まれた旧正月に、大伴家持の歌が書かれた茶碗で抹茶を振る舞い、旧正月を祝う。
	カルチャースクール事業	通 年	天平ろまんホールにて、ボタニカルアート・水彩画・パッチワーク・短歌・俳句・竹細工・ヨーガ整体などのカルチャースクールを開催する。また、新規事業の企画を随時行っていく。
	ボランティアの受入	通 年	案内、庭木剪定、生け花等様々な分野のボランティアを受入れ、市民活動の支援を行う。
	中学生職場体験の受入	令和6年 5月～6月 (予定)	市内中学校2年生の「わくわく体験学習」の生徒を受入れ、体験と通して社会への認識を深める学習を支援する。
	因幡万葉歴史館万葉集朗唱の会実行委員会事務局事業	通 年	「因幡万葉歴史館万葉集朗唱の会実行委員会」の事務局として、万葉集に親しみ理解を深める取り組みを行うとともに、万葉のふるさととしての地域づくりを推進していく。
	国府町因幡の傘踊り保存会出演依頼取次窓口事業	通 年	「国府町因幡の傘踊り保存会」への出演依頼を受けて調整をし、伝統芸能の保存・継承を促進するとともに、地域の活性化を図る。
	ボランティアガイド依頼取次窓口事業	通 年	「いなば国府ガイドクラブ」のボランティアガイドの紹介や取次窓口を行い、活動の助力となることで国府町の観光振興を図る。
調査・研究 収集・保存 事業	調査・研究	通 年	万葉集、大伴家持、伊福吉部徳足比売および国府町ゆかりの歴史や人物・民俗、因幡地方の古代・中世史、館蔵資料の調査・研究を継続して行う。
	収集・保存	通 年	各事業の企画・立案や、情報収集に必要な書籍や資料を収集し、整理・保存する。 寄託・寄贈資料等の受入を行い、資料の収集・保存を行う。
施設貸与 事業	施設貸与	通 年	天平ろまんホール、伝承館等施設の貸し出しを行う。
	展示室貸与	通 年	民俗展示室、企画展示室を貸し出し、文化活動の展覧会及び発表会に活用する。
関連物品 販売事業	ミュージアムショップの運営	通 年	万葉に関する商品や鳥取市の文化・観光・産業に関連した物品の販売を行う。 来館者の憩いの場として、喫茶業務を行う。

鳥取市あおや郷土館

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや郷土館の管理・運営を行う。
展示開催 事業	常設展示	通 年	山陰海岸ジオパークの最西端の拠点施設として「ジオパークとは」「青谷町内のジオサイト」等についてパネル・映像等で紹介する。拠点施設として、研修や情報共有会等に参加する。
	企画展 「日本初の女性弁護士 中田正子展」(仮称)	令和6年 4月20日～ 5月19日 (予定)	NHK朝のテレビ小説「虎に翼」の主人公のモデルで日本初の女性弁護士・女性初の裁判官である三淵嘉子とともに、同じく日本初の女性弁護士となり、長年鳥取市で法律事務所を構えた中田正子の生涯を紹介する。
	共催展 「あおや文化まつり2024」	令和6年 6月1日～ 6月30日 (予定)	地域文化活動の拠点としての位置づけから、青谷町文化協議会に所属する団体・個人による作品を展示する。団体によるワークショップも開催する。 主催：青谷町文化協議会
	企画展 「海からの贈り物展」(仮称)	令和6年 7月13日～ 8月25日 (予定)	青谷海岸に関わる文物や漂着したもの又は交易でもたらされたものなどを、青谷上寺地遺跡から出土したものや近世・近代の絵図や文書等で紹介する。
	共催展 「あおいちギャラリー」(仮称)	令和6年 9月7日～ 9月29日 (予定)	青谷町内で活躍する作家・グループ及び町内保育園児と小・中学校児童による作品展示や会場内での各種体験教室を行う。青谷地域にぎわい創出事業として7年目の開催で、団体によるワークショップも開催する。 主催：青谷地域にぎわい創出実行委員会
	企画展 「郷土のカメラマンによる写真展2024」	令和6年 10月5日～ 10月27日 (予定)	開館以来継続している、鳥取市気高・青谷・鹿野地域在住の写真愛好家が撮影・制作した写真作品を展示する。毎年テーマを設定し、募集する。出品者の関心も高く、創作活動の励みとなっている。
	企画展 「青谷に凱旋！鳥取県立公文書館所蔵 神社絵図展」(仮称)	令和6年 11月2日～ 11月24日 (予定)	鳥取市青谷町の個人宅で発見された明治初期制作の県内の神社絵図 54 点が鳥取県立公文書館に寄贈(平成23年)されている。同資料は寄贈された同年度に公文書館で一部展示公開されて以来、公開されていないため、青谷への凱旋展として、その神社絵図を展示して紹介する。
	共催展 「第16回青谷高等学校授業作品展」(仮称)	令和6年 12月7日～ 12月28日 (予定)	青谷高校と連携し、授業の成果である美術・工芸作品を展示発表することで学校、地域の連携を図るとともに、生徒の今後の学習意欲を高める一助とする。 主催：鳥取県立青谷高等学校
	企画展 「第20回鳥取市児童生徒交流絵画展」	令和7年 1月11日～ 2月11日 (予定)	鳥取市気高・鹿野・青谷町の小・中学校児童生徒、及び県立青谷高等学校美術部生徒の制作した絵画作品を広く展示、紹介し市民が地域の子どものための創作活動の成果に接する機会を設ける。

区分	事業名	期間	事業内容
	企画展 「あおやのあんなとこ・こんなとこ Part1～鳥取市青谷町青谷地区の魅力～」(仮称)	令和7年 2月22日～ 3月23日 (予定)	前年度に実施した青谷見どころマップ作成事業の成果をもとに、青谷地区の勝部川以東の地域(旧潮津村・旧芦崎村)の自然・歴史・文化をパネル等で紹介する。
	次年度以降の展示準備	通年	次年度以降の展示・イベント・普及事業の企画、立案を行うとともに、調査研究、関係機関との調整を行う。
教育普及 啓発事業	体験イベント 「エコクラフトでかご作り」(仮称)	令和6年 GW期間1日	エコクラフトを使用し、かごを製作する。
	体験イベント 「和本づくり@あおや」(仮称)	令和6年 GW、夏休み 期間各1日	GW及び夏休み期間中の各1日に、因州和紙を使用して和綴じのノートを制作する。
	体験イベント 「ジェルキャンドルで青谷の海を作ろう！」	令和6年 夏休み期間中	山陰海岸の鳴り砂(鳴らなくなった砂)を利用して、貝殻やビー玉などを入れ、ジェルキャンドルで青谷の海を表現する。
	体験イベント 「貝殻でウインドチャイムを作ろう！」	令和6年 夏休み期間中	山陰海岸の貝殻やビーズを使用し、ウインドチャイムを製作する。
	体験イベント 「貝殻でドアプレートを作ろう！」	令和6年 夏休み期間中	山陰海岸の貝殻やビーズ、色砂を使って、オリジナルのドアプレートを製作する。
	体験イベント 「動物ポンポンづくり」	令和7年 1月11日～ 2月11日	毛糸を使って動物を作るワークショップ。児童生徒絵画展期間中の5日間実施する。
	展覧会関連事業 「ミュージアムコンサート」(仮称)	令和6年 10月	「郷土のカメラマンによる写真展2024」展の期間中に、ミュージアムコンサートを開催する。
	展覧会関連事業 「あおや見どころウォークⅠ」	令和6年 展覧会開催中	「あおやのあんなとこ・こんなとこ Part1」展の開催期間中に、勝部川以東の青谷地区(旧潮津村・旧芦崎村)の見どころを散策する。
	令和版ひおき見どころマップづくり	通年	青谷町各地区に残る文化財、歴史、文化について地域の中から掘り起こす。本年度は、日置地区の調査を行い地域の活性化につなげる。
	ジオガイド養成講座	令和6年6月～令和7年2月 計3回(予定)	山陰海岸ジオパークの魅力を伝えるボランティアガイドを養成するため講座を開設する。
	出前講座	通年	学校・団体等からの講演会・体験学習等の要望に応え、出前講座を実施する。 青谷高校「青谷学」 山陰海岸ジオパーク現地見学 など
	わくわく体験学習受入	令和6年 5月(予定)	青谷中学校2年生生徒を受け入れ、博物館事業の体験を通して、社会への認識を深めてもらう。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
調査・研究 収集・保存 事業	調査・研究	通 年	郷土の偉人、郷土資料等の調査を実施し、次年度の展示へつなげる。
	館蔵資料の整理・ 確認	通 年	収蔵資料の再整理・確認、貸出を行う。
関連物品 販売事業	ミュージアムショ ップの運営	通 年	あおや郷土館に関する図書及び財団刊行物などの 関連商品の販売を行う。 以前開催した展示会の作家による作品等を委託販 売する。

鳥取市あおや和紙工房

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや和紙工房の管理・運営を行う。
展示開催 事業	常設展示	通 年	古来の和紙の製法、道具、和紙の現在・未来などの展示を行う。また、体験工房において、流し漉きなど和紙の伝統技術の実演を随時行う。
	企画展 「EARTH PRINT 展～地球と繋がる草木染め～」 (仮称)	令和6年 4月27日～ 6月30日 (予定)	ミディウムプリントアーティストである近藤樹里氏による、植物の色や形を写し取るプリントと草木染めを同時に行う技法で作られた作品を展示する。 協力：近藤樹里氏
	企画展 「葉っぱ切り絵アート展」(仮称)	令和6年 7月20日～ 8月25日 (予定)	葉っぱ切り絵アーティストであるリト氏が、一枚の葉っぱで表現した切り絵アート作品を展示する。 協力：リト氏
	企画展 「因州和紙石版画展」(仮称)	令和6年 9月14日～ 11月17日 (予定)	ドイツ在住のグラフィックアーティストであるマリベル・マス氏による、因州和紙にリトグラフ(石版画)で表現した作品を展示する。 協力：マリベル・マス氏
	企画展 「第20回鳥取書道女流選抜展 青谷展」	令和6年 12月7日～ 12月22日 (予定)	各社中から選抜された鳥取県東部を中心に活躍する女性書道家たちによる書の作品を展示する。
	企画展 「第21回因州和紙あかり展」	令和7年 1月18日～ 3月23日 (予定)	和紙あかり作品の全国公募展。鳥取県特産の因州和紙など使用したあかり作品、オブジェなどの照明作品を展示する。
	ロビー展示	通 年	鳥取県指定無形文化財「因州青谷こうぞ紙」に関する資料や因州和紙に関連した創作活動などの発表の場として、エントランスホールにおいて随時展示を行う。
	次年度以降の展示準備	通 年	次年度以降の展示・イベント・普及事業の企画、立案を行うとともに、調査研究、関係機関との調整を行う。
教育普及 啓発事業	「紙すき体験」	通 年	紙すき体験、紙すき体験で作った和紙を使ったランプシェード作りをはじめ、いろいろな和紙(加工)体験メニューを提供する。
	「染め和紙体験」	通 年	因州和紙を使用して折染め体験を行う。
	展覧会関連事業 「ミディウムプリント体験」(仮称)	展覧会開催 期間中	企画展「EARTH PRINT 展」(仮称)開催期間中に、講師の指導のもと因州和紙を使ったミディウムプリント体験を行う。

区分	事業名	期間	事業内容
	展覧会関連事業 「出張ワークショップ」(仮称)	令和6年 6月～10月 (予定)	因州和紙あかり展一般部門、ジュニア部門への出品に向けて、学校、地区公民館等に出向きランプシェードづくりの制作指導を行う。
	展覧会関連事業 「葉っぱ切り絵体験」(仮称)	展覧会開催 期間中	企画展「葉っぱ切り絵アート展」(仮称)開催期間中に、講師の指導のもと葉っぱ切り絵体験を行う。
	展覧会関連事業 「手漉き和紙で木版画」(仮称)	展覧会開催 期間中	企画展「因州和紙石版画展」(仮称)開催期間中に、自分で漉いた和紙に、楮や雁皮などの文字が彫られた版木を使って版画を行う。
	展覧会関連事業 「ランプシェードづくり①」(仮称)	展覧会開催 期間中	企画展「因州和紙あかり展」開催期間中に、灯り作家の指導のもと、木と和紙を使ってランプシェードを作成する。 講師：山ノ内芳彦氏
	展覧会関連事業 「ランプシェードづくり②」(仮称)	展覧会開催 期間中	企画展「因州和紙あかり展」開催期間中に、因州和紙を使用して季節の花をあしらった切り絵のランプシェードを作成する。
	展覧会関連事業 「ランプシェードづくり③」(仮称)	展覧会開催 期間中	企画展「因州和紙あかり展」開催期間中に、因州和紙を使用してドーム型のランプを作成する。
	体験イベント 「和紙で風鈴づくり」(仮称)	令和6年 6月(予定)	因州和紙を使った風鈴を作成する。
	わくわく夏休み体験 「折り染め和紙でオリジナルうちわづくり」(仮称)	令和6年 7月～8月 (予定)	自分で漉いた和紙を折り染めにし、うちわ作りを体験する。
	体験イベント 「万華鏡づくり」(仮称)	令和6年 7月～8月 (予定)	因州和紙を使って万華鏡を作成する。
	体験イベント 「ハロウィン切り絵づくり」(仮称)	令和6年 10月(予定)	因州和紙を使用してハロウィンの切り絵を作る。
	体験イベント 「卒業証書づくり」(仮称)	令和6年 10月～12月 (予定)	鳥取県東部にある小学校を対象に卒業証書づくりを行う。
	体験イベント 「干支の貼り絵づくり」(仮称)	令和6年 11月(予定)	因州和紙を使って翌年の干支(巳)の貼り絵を作る。
	体験イベント 「草木染め和紙でオリジナル御朱印帳づくり」(仮称)	令和6年 12月(予定)	手漉き和紙を草木染めし、オリジナルの御朱印帳を作る。
	体験イベント 「楮素材でランプシェードづくり」(仮称)	令和7年 1月(予定)	原料を楮雲竜とし、その上から楮繊維を巻き筒形のランプシェードを作る。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	体験イベント 「雛かざりガーラ ンドづくり」 (仮称)	令和7年 2月(予定)	因州和紙を使用してガーランドの雛かざりを作る。
	「わくわく体験学 習受入れ」	令和6年 5月(予定)	青谷中学校2年生の「わくわく体験学習」を受け入れ、体験を通して社会への認識を深める学習を支援する。
	「後継者育成事 業」	通 年	鳥取県・鳥取市・鳥取県因州和紙協同組合とも連携し、因州和紙の製作技術を伝承する後継者の育成に取り組んでいく。
	「因州青谷こうぞ 紙手すき和紙保存 会活動支援・共同 事業」	通 年	ユネスコ無形文化遺産登録を目指す因州青谷こうぞ紙手すき和紙保存会との協力・共同の活動を通じて、登録へ向けた活動を支援する。
施 設 貸 与 事 業	研修室等貸出	通 年	会議・研修等のために研修室等の利用を希望する団体等に対し、研修室・多目的ホールの貸出を行う。
	施設備品の貸出	通 年	和紙業者・和紙組合等へ体験工房設置機材(断裁機・ビーター、ホーレンビーター・スクリーン・カレンダー・打解機等)の貸出を行う。
関 連 物 品 販 売 事 業	ミュージアムショ ップの運営	通 年	地元の因州和紙や和紙加工商品の販売、あおや和紙工房オリジナル商品の製作及び販売を行う。ホームページによる製品紹介等により、因州和紙の魅力を広く広める。

城下町とっとり交流館

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき城下町とっとり交流館の管理・運営を行う。
展示開催 事業	企画展 鳥取県若手陶芸家 作陶展	令和6年 6月上旬～ 7月中旬 (予定)	若手陶芸家の作品を展示販売する。来館者に PR し情報発信していく。 協力：「法勝寺焼松花窯」 安藤愉理氏
	企画展 「ゆらりん和紙あ かり展」(仮称)	令和6年 7月20日～ 8月4日 (予定)	因州和紙とあかりを融合させた遊楽隣工房の作品 を展示・販売する。 関連体験イベント「和紙あかりづくり体験」を夏 休みに開催する。 協力：遊楽隣工房
	企画展 鳥取県指定伝統工 芸士展 「国造焼 山本佳靖作陶展」 (仮称)	令和6年 8月10日～ 9月8日 (予定)	鳥取県伝統工芸士の作品を展示し、販売する。 協力：「国造焼」 伝統工芸士 山本佳靖氏
	企画展 「尾崎放哉パネル 展」(仮称)	令和6年 10月12日～ 11月15日 (予定)	尾崎放哉に関する生涯の年表と写真、自由律俳句 について展示する。
	企画展 「懐かしい風景 「昭和の鳥取」写 真パネル展」 (仮称)	令和6年 11月16日～ 令和7年 1月13日 (予定)	昭和時代の懐かしい鳥取市街の風景写真をパネル で紹介する。
	企画展 「城下町とっとり 大工町の歴史」 (仮称)	令和7年 1月18日～ 3月26日 (予定)	大工町の歴史と商店を紹介し、元大工町周辺の地 図や人口の推移などパネルで展示する。江戸時代 の鳥取城下を記した因幡国鳥取城廻絵図と元大工 町の古絵図を展示する。
	東蔵 放哉蔵	通 年	尾崎放哉の句を鳥取市内の書家が書いたものを展 示する。県内外の書家が揮毫した尾崎放哉の句碑 を軸装した原書と句碑の模型を展示する。
	巡回展	通 年	財団所管施設で開催する展覧会を巡回展示する。
教育普及 啓発事業	歳時 「端午の節句」	令和6年 4月24日～ 5月5日 (予定)	高砂屋に借用寄贈していただいた五月人形・鯉の ぼり・鎧飾り・兜を2階全室に展示する。 関連イベントとして、お楽しみ会(白うさぎ一座) を開催する。
	歳時 「七夕」	令和6年 7月2日～ 8月10日 (予定)	入館者等に短冊に願い事を書いていただき、竹笹 に吊るして玄関先に飾る。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	歳時 「月見」	令和6年 9月17日 (予定)	すすきと団子を飾り、抹茶を販売する。
	歳時 「冬至」	令和6年 12月22日 (予定)	冬至の日に夜間開館し、2階和室を活用し和紙照明でライトアップしてヨガ教室を開催する。併せて参加者にハーブティーを提供する。
	歳時 「正月」	令和7年 1月(予定)	お正月にちなんだ詩吟を披露し、昔の正月遊び(福笑い・かるた・百人一首等)を開催する。 協力：吟道翔風流日本吟翔会
	歳時 「節分」	令和7年 2月2日 (予定)	柗の枝・いわしの頭を串に刺したものを玄関先2ヵ所に設置し、先着50名に福豆を提供する。併せて、喫茶室利用者にハーブティーをサービスする。
	歳時 「ひなまつり」	令和7年 2月22日～ 3月3日 (予定)	高砂屋近隣の方々から借用・寄贈されたひな人形を2階に飾りつけをする。 関連イベントとして、おはなし会(昔話)を開催する。開催期間中に喫茶室利用者においりをプレゼントする。
	庭の整備	通 年	四季の移ろいを感じていただけるように庭を整備し、フォトスポットやSNS発信などに活用する。
	季節の植物	通 年	玄関先、中庭の整備を行い、季節の植物を配置する。
施設貸与 事業	貸 室	通 年	多目的交流室(和室、板の間大・小、茶室、納戸)の施設貸出を行う。
	家財蔵	通 年	文化芸術の向上に資することを目的に、創作活動を行っている初心者に、作品の展示場として貸し出す。
関連物品 販売事業	ミュージアムショップの運営	通 年	鳥取県伝統工芸士の作品を中心に、鳥取の民・工芸品や鳥取市の文化・観光・産業に関連した物品の販売を行う。 土間の一部を改装し、駄菓子販売コーナーを設け昔懐かしい風景と親子連れで賑わう空間を作る。 市民の憩いの場として、軽食・喫茶の販売を行う。

仁風閣・宝扇庵

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施 設 管 理 事 業	維持管理	通 年	鳥取市との委託契約に基づき、「鳥取城跡・仁風閣展示館」、「宝隆院庭園」、「宝扇庵」の維持・管理を行う。
展 示 開 催 事 業	常設展示	通 年	仁風閣及び鳥取城跡についてパネル、映像等を通して展示する。 鳥取城復元工事の進捗状況を随時更新しながら紹介する。
教 育 普 及 啓 発 事 業	鳥取城・仁風閣講座	未 定	「鳥取城跡・樹木観察と歴史講座」 鳥取城跡や宝隆院庭園の樹木について、専門家の解説を聞きながら散策し理解を深める。
			「舞台俳優・岡田達也が案内する鳥取城跡・仁風閣・宝隆院庭園」 岡田達也氏が鳥取市文化財専門員と一緒に鳥取城や宝隆院庭園を歩き、解説を聞きながら鳥取城跡の魅力を探る。探索の様子を撮影し、鳥取市公式 YouTube チャンネルにて配信する。 協力：舞台俳優 岡田達也氏 鳥取市教育委員会文化財課文化財専門員
			「鳥取城・仁風閣講座」 鳥取城、仁風閣について、あらゆる角度から専門家の解説を聞きながら理解を深める。
	鳥取城ペーパーモデル展	未 定	鳥取城、仁風閣をテーマとしたペーパーモデルを通して、鳥取城跡周辺を紹介する。 展示協力：神谷佳友氏
	マリオネット麒麟獅子	未 定	仁風閣表庭において、マリオネットの麒麟獅子舞を披露する。 協力：石田一高氏 福本弘文氏
文化芸術イベント	未 定	鳥取市立北中学校と連携し、教職員と生徒による音楽、舞踊、茶道、華道などを展示・紹介する。	
関 連 物 品 販 売 事 業	ミュージアムショップの運営	通 年	国指定重要文化財「仁風閣」に関連する商品や鳥取市の文化・観光・産業に関連した物品の販売を行う。 御城印、武将合戦印の販売を行う。

財団広報事業

区分	事業名	期間	事業内容
全施設 共通事業	広報営業活動	通年	鳥取市内・郡部の小・中・高校や、福祉施設及び公民館を訪問し、チラシ配布や営業活動を行う。
	ホームページ・SNS保守・管理	通年	財団ホームページ及び Facebook の保守・管理を行う。
	YouTube 動画制作	通年	「鳥取市文化財団ちゃんねる」の YouTube 動画第3弾を制作し、広く財団各施設を PR する。
	各種広告	通年	日本海新聞、高速道路サービスエリア・道の駅、鳥取駅前地下道など各広報媒体を活用して施設の PR 活動を行う。
	各種協賛	通年	しゃんしゃん祭りや池田家墓所写真コンクールなどの展覧会、イベントへの協賛を行う。

博物館等活用教育プログラム策定事業

区分	事業名	期間	事業内容
全施設 共通事業	博物館等活用事業	通年	博学連携プロジェクトチームと連携し、各小・中学校に学習指導要領に基づいたプログラムを提供することで鳥取市文化財団の博物館等施設の利活用を行う。
	博学連携だよりの発行	年2回	財団各施設の展覧会やイベントを PR するとともに、博物館資料や郷土の歴史、博物館等の活用方法などを紹介する。
	はくがくニュースの発行	年4回	「博学連携だよりの」を補完し、より細かく迅速に財団各施設のニュースを届けることを目的に制作・発刊する。

【公益目的事業 2】

鳥取市埋蔵文化財センター

(1) 埋蔵文化財発掘調査の受託

事業名	原因者	調査内容	契約額(千円)	備考
鳥取市内遺跡発掘調査事業	鳥取市	試掘調査事業 調査面積 500 m ² 整理・報告書作成	7,011	試掘調査
発掘調査資料整理事業	鳥取市	資料整理事業 市内既発掘調査諸記録の整理	4,095	継続事業
鳥取城下町遺跡(乾家屋敷跡)発掘調査事業	最高裁判所 事務総局 経理局営繕課	鳥取地方裁判所庁舎建替事業 調査面積 1,161 m ²	52,320	継続事業
宮長竹ヶ鼻遺跡発掘調査事業	ヤマタホールディングス株式会社	宅地造成事業 整理・報告書作成	8,873	継続事業
布勢遺跡発掘調査事業	鳥取市	宅地造成事業 調査面積 150 m ² 整理・報告書作成	5,453	新規事業
合計	—	調査面積 1,811 m ² 報告書作成 3 遺跡分	77,752	

(2) 鳥取市埋蔵文化財センター管理運営補助事業

事業名	受託者	事業内容	交付額(千円)	備考
埋蔵文化財発掘調査管理運営補助	鳥取市	・埋蔵文化財に関わる発掘調査事業の立案、管理 ・埋蔵文化財に関わる資料の保存・整理 ・埋蔵文化財の公開、活用、教育普及活動	2,604	

(3) その他事業

- ①わくわく体験学習の受け入れ
- ②資料調査等への対応
- ③資料貸出等への対応